

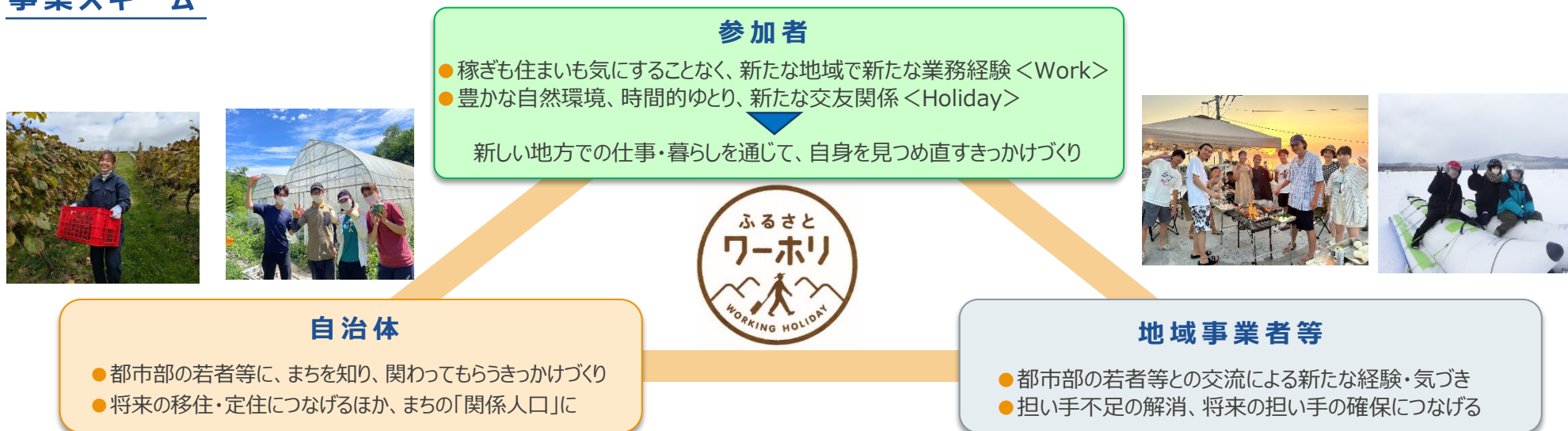
ふるさとワーキングホリデーについて

総務省 地域力創造グループ 地域政策課



- 都市部の若者などが、**一定期間（概ね2週間～1か月）** 地方に滞在し、**働いて収入を得ながら**、地域住民との交流や学びの場などを通じて**地域での暮らしを体感する**ことで、地域との関わりを深めるもの。

事業スキーム



財政措置

都道府県 及び 三大都市圏外の市町村 + 大都市圏内の市町村のうち条件不利地域など(1,433市町村)を対象に、以下の経費について特別交付税措置（措置率0.5（財政力補正あり））

※ 対象経費の上限 1団体あたり15,000千円 + 5千円 × 全参加者の延べ滞在日数

① 募集・受付

- ・募集に係る各種経費
- ・応募者との面談、受入企業との調整に要する経費 等

② 受入準備

- ・受入準備に要する経費
- ・滞在場所確保に要する経費 等

③ 活動支援

- ・実施団体内の移動費、宿泊費
- ・交流イベント等に要する経費 等
- ※ 参加者の飲食費は対象外

参加者募集支援・伴走支援

- 参加者募集のための「合同説明会」（オンライン）を年4回程度開催
- 新規に取り組むことを検討中の自治体には、ノウハウを共有するなど伴走支援を実施
- 専用のポータルサイトの運用によって自治体と参加者のマッチングを促進

POINT

- これまでに、**6,856名**が参加
- 参加者の**約9割**が満足、**約9割**が再訪意向
- 参加後、**移住・定住**や、**地域おこし協力隊**として活躍する例も

ふるさとワーキングホリデーの実績等

就労内容(例)

- 農業(特産品等)
- 旅館・ホテル
- 酒造業
- 製造業(窯業、神社・仏閣用授与品等)
- 観光業(スキー場、伝統工芸販売等) 等



地域との関わり(例)

- 先輩移住者や地域住民との意見交換会
- 地域の歴史、文化、産業等を学ぶツアー
- 地域イベントの運営体験
- 地元大学生が運営するゲストハウスへの宿泊 等



受入実績

6,856人が参加(H28.4～R8.3)

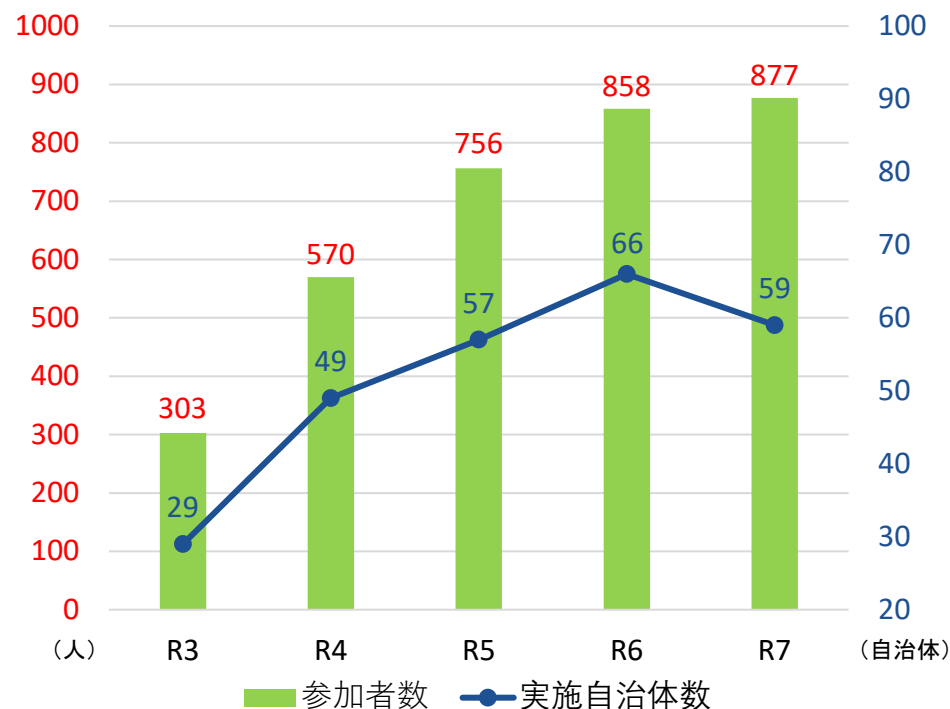
OR6年度(66団体)(参加者858名)

青森県、岩手県、鳥取県、徳島県、沖縄県、釧路市、岩見沢市、士別市、秩父別町、北竜町、東川町、浦河町、新ひだか町、広尾町、羅臼町(北海道)、黒石市(青森県)、一関市(岩手県)、石巻市・気仙沼市(宮城県)、大館市(秋田県)、只見町(福島県)、いばらき県央地域(水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村)・水戸市(茨城県)、利島村(東京都)、妙高市・五泉市・南魚沼市・粟島浦村(新潟県)、魚津市(富山県)、伊那市・大町市(長野県)、瑞浪市・下呂市・白川町(岐阜県)、東伊豆町・南伊豆町(静岡県)、蒲郡市(愛知県)、南伊勢町(三重県)、川上村(奈良県)、府中市(広島県)、岩国市(山口県)、徳島市・鳴門市(徳島県)、伊予市・松野町(愛媛県)、須崎市・宿毛市・香南市・東洋町・北川村・馬路村・芸西村・中土佐町・佐川町・四万十町・大月町(高知県)、小林市(宮崎県)、知名町(鹿児島県)

OR7年度(59団体)(参加者877名)

岩手県、福島県、鳥取県、沖縄県、弟子屈町、釧路市、士別市、東川町、浦河町、羅臼町、広尾町、黒石市(青森県)、一関市(岩手県)、気仙沼市・涌谷町(宮城県)、只見町(福島県)、水戸市(茨城県)、利島村(東京都)、三浦半島地域(神奈川県)、粟島浦村・五泉市・南魚沼市・妙高市(新潟県)、魚津市(富山県)、大町市・伊那市・木島平村(長野県)、下呂市・瑞浪市・白川町(岐阜県)、南伊豆町・東伊豆町(静岡県)、蒲郡市(愛知県)、多気町・南伊勢町(三重県)、多賀町(滋賀県)、上郡町(兵庫県)、徳島市・鳴門市(徳島県)、さぬき市(香川県)、伊予市・今治市・松野町(愛媛県)、大月町・高知市・東洋町・須崎市・芸西村・宿毛市・大川村・香南市・四万十町・北川村・馬路村・安芸市(高知県)、上天草市・あさぎり町(熊本県)、大和村・知名町(鹿児島県)

直近5か年における実績推移



※出展:総務省が独自に実施している取組状況調査

ふるさとワーキングホリデー 活用事例

宮城県 気仙沼市 R7参加実績：110名 (再訪機運醸成に向けた取組)



- 参加者の再訪機運醸成のため、都市圏において定期的にファンミーティングを開催するなど、参加後のイベントを実施

新潟県南魚沼市 R7参加実績：48名 (参加者と地域の継続的な関係構築)



- 参加者が地域運営組織に加入し、次年度以降のふるさとワーキングホリデー事務局スタッフとしても活躍

静岡県 南伊豆町 R7参加実績：32名 (継続的な地域の魅力発信)



- 参加者に対してイベント情報を定期的に発信する等、地域の魅力を継続的に発信し、再訪者等の関係人口を創出

長野県 伊那市 R7参加実績：32名 (移住・定住促進)



- 元参加者である地域おこし協力隊が応募者に事前面談を実施し、移住意向の強い人を受け入れ、高い移住率を実現

徳島県 鳴門市 R7参加実績：50名 (参加者による地域創業)



- 移住した参加者が地域で起業し、特産品「鳴門らっきょう」の加工品開発に取り組むとともに、受入事業者として市と協力

茨城県 水戸市 R7参加実績：4名 (移住・定住促進)



- 地域企業と連携し、内定直結型のプログラムを設計することで、地域の担い手を確保

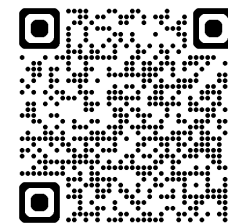
既にふるさとワーキングホリデーを実施している自治体向け

- ▶日時：10月21日（水）14：00～16：00（予定）
- ▶開催方式：オンライン
- ▶概要 ・今年度実施したふるさとワーキングホリデーの振り返り

複数の自治体と参加希望者が集う合同説明会

- ▶日時：11月11日（水） 19：00～21：00
11月25日（水） 19：00～21：00
- ▶開催方式：オンライン（zoom）
- ▶概要 ・登壇自治体による募集内容等の紹介

今年度実施した合同説明会
のアーカイブはこちらから



※本説明会の情報は、今後ふるさとワーキングホリデーポータルサイトで発表・更新していきます。

<https://furusato-work.jp>